

靴外来・百貨店のシュー

カウンセラー・ネット通販

足の痛みに悩む 働き女子が挑戦！



4 義肢装具士による足の型どり

立ち上がって足に体重がかかった状態で、平面と立体で足の型どり。サイズや形がわかるだけでなく、負担がかかるっている場所やアーチの高さも一目瞭然。



5 シューマイスターによる足チェック

型を確認した靴職人が足を触って状態を細かく見ていく。痛みの箇所やいつも靴の気になる点を聞き、インソールに反映すべきポイントを確認する。靴選びのアドバイスもしてくれる。



6 2週間後 インソール完成

データをもとに、足裏のアーチをしっかりと支えるオリジナルインソールが完成。「ツボを押されているような気持ちよさ！ 足の負担が少なく長距離を楽に歩けそう」と感動。

3 レントゲンをもとに医師の説明

土踏まずが高い四足（おうそく）で、足の前部とかかと部に負担がかかるそう。靴のかかと部分で圧迫され、アキレス腱の後ろにある滑液包（かつえきほう）という部分が炎症を起こし少し腫れている。横アーチが崩れて開張足気味でタコやウオノメの原因になっているそう。



費用は

- インソールのみ（保険適応の場合）約9000円
 - 靴+インソール（保険適応の場合）約1万9000円～
- ※靴外来は提携病院の「あやせ駅前整形外科・内科」でも実施している。

2 レントゲン撮影

上下横と様々な角度から足をレントゲン撮影し、骨の状態を詳細にチェック。こんな体勢で、それも足のレントゲンを撮ったのは初めて！



1 医師の診断

問診や触診で痛みやしびれ、タコやウオノメ、爪の状態、足の変形箇所を細かく診察していく。足裏が映る鏡つきの台に乗ると、荷重時の足裏の様子も調べられる。



深刻な靴悩みの人には
靴外来

両国あしのクリニック靴外来で
奥田実佐子医師に診てもらい、
インソールを作成した。



M.S.さん(31歳)
が体験！

オシャレはガマン！
パンプスは痛いのが
当たり前だと思っていたけれど、足裏のタコ、足指の付け根やかかとにできたボコッとした出っ張りが最近気になり始めた。

